

精華町立 東光小学校



所在地 京都府相楽郡精華町光台七丁目4番地1
電話 0774-95-0400 郵便番号 619-0237
FAX 0774-95-0401
<http://www.kyoto-be.ne.jp/higasihikari-es/>

東光小学校 校歌

作詞 遠藤 忠
作曲 米澤 正展

はるかやまなみ ゆたかなみどり きぼ
うにかがやーく まなびやーで とも
と なかよく ちをまなびこ
ころをみがき みをきたえ ひと
みがいき る ひがしひかりしょうがつ こう
ひがしひか りしょうがつ こう

東光小学校校歌

作詞 遠藤 忠
作曲 米澤 正展

一 はるか山なみ 豊かな緑

希望に輝く 学びやで

友となかよく 智を学び

心をみがき 身をきたえ

ひとみが生きる 東光小学校

二 未来にひろがる 文化のかおり

光あふれる 学びやに

望みも高く 集いし我ら

つくる歴史と 伝統が

とわに栄える 東光小学校

1. 学校の沿革

- 平 5. 4. 6 山田荘小学校東畑分校の廃校に伴い、山田荘小学校より分離、東光小学校として開校
6. 15 京都府教育委員会より、国際理解教育モデル校の指定を受ける。(3年間)
6. 2. 26 東光小学校校歌発表会
4. 1 東光小学校PTA発足
8. 4. 1 ティーム・ティーチング実施校の指定を受ける。
平成8・9・10年度社会福祉協力校の指定を受ける。(府)
9. 10. 20 運動場に総合遊具設置
10. 4. 1 平成10・11年度 京都府小学校教育研究協力校(図画工作科)の指定を受ける。
11. 7. 30 情報教育にコンピュータ設置(22台)
10. 22 京都府小学校教育研究会図画工作科研究大会開催
12. 4. 1 障害児学級「かしのき学級」開設
14. 4. ～ 10周年記念事業(記念植樹・記念文集・人形劇・航空写真)
17. 4. 1 第2次工事終了(6普通教室増設)
18. 11. 17 第36回近畿小学校家庭科教育研究会京都大会開催
19. 11. 12 創立15周年記念 航空写真撮影
20. 8. 情報教育室のコンピュータのリニューアルと増設(40台)
24. 4. 1 京都府教育委員会土曜日教育実践研究指定校(～令和元年)
6. 16 創立20周年記念式典
6. 普通教室にドライミスト設備設置
25. 3. 29 精華町民文化賞 ジュニア文化賞(ウインドアンサンブル)
26. 12. 17 子どもたちの“こころを育む活動”優秀賞
27. 3. 23 精華町民文化賞 ジュニア文化賞 受賞(ウインドアンサンブル)
28. 12. 10 第18回「みどりの小道」環境日記コンテスト 団体の部金賞
29. 2. 情報教育室にタブレット型コンピュータ増設(40台)
30. 3. 26 精華町民文化賞 ジュニア文化賞(ウインドアンサンブル)
6. 19 京都市町村・地域自治功労者表彰
12. 普通教室エアコン設備設置
12. 8 第20回「みどりの小道」環境日記コンテスト 団体の部金賞
31. 3. 27 精華町民文化賞 ジュニア文化賞(ウインドアンサンブル)
- 令 3. 11. 20 第40回全日本小学生バンドフェスティバル金賞(ウインドアンサンブル)

- 4. 1.6 第 54 回京都府アンサンブルコンテスト金賞(ウインドアンサンブル金打 8 重奏)
- 令 4. 4. 1 大型提示装置、1 人 1 台端末運用開始
学校運営協議会設置
京都府教育委員会「食に関する指導充実事業」実践中心校（～令和 5 年度）
- 9. 22 創立 30 周年記念行事
- 11. 18 第 69 回近畿、算数・数学教育研究京都大会公開授業（全学年）、分科会会場
- 12. 10 第 24 回「みどりの小道」環境日記コンテスト 団体の部金賞
- 12. 25 第 55 回京都府アンサンブルコンテスト金賞（ウインドアンサンブル管楽 6 重奏）
- 5. 3. 30 精華町民文化賞 ジュニア文化賞（ウインドアンサンブル）

2. 学校教育方針

1. 経営方針

変化の激しい社会を生きていく子どもたちに、社会総がかりで『生きる力』（「主体的に学び考える力」「多様な人とつながる力」「新たな価値を生み出す力」）を身に付けていくことが求められている。そのためには保護者・地域社会との連携・協働の下に主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを推進し、確かな学力の育成や、豊かな人間性、健やかな心と体の育成などを目指して計画的・組織的な学校経営に努めなければならない。

精華町施政方針・教育委員会指導の重点を尊重し、本校・地域・精華町の特徴を生かした取組を進める中で「公教育の質の向上」に努め、児童、保護者、地域、教職員が「誇りに思える学校」の創造を目指す。

2. 教育目標

「主体的・対話的に学び、自他の向上を目指す心豊かな児童の育成」

3. めざす児童像

- (1) なかよく …… やさしく仲間を大切にする子
- (2) かしこく …… 深く考え、進んで学ぶ子
- (3) たくましく …… 元気に粘り強く取り組む子

4. めざす学校像

- (1) 子どもが互いの良さを認め合い、楽しく生き生きと活動する学校
- (2) 保護者・地域住民の信頼を高め、子どもの成長を目指して共に取り組む学校
- (3) 教職員が子どもへの指導の充実に向けて協力し、チームとして計画的・組織的に取り組む学校

5. 指導の重点

- (1) 主体的・対話的で深い学びによる確かな学力の育成
 - ① 基礎的・基本的な学習を重視するとともに、学ぶ意欲、思考力・判断力・表現力の育成に努め、個に応じた指導を推進する。
 - ア 学習指導要領の趣旨を踏まえた指導目標・指導内容の明確化と計画的な指導・評価の充実
 - イ 体験的な学習や出前授業、問題解決的な学習などによる学習意欲の高揚
 - ウ 家庭との連携による発達段階に応じた学習習慣・学習規律の定着

- エ 1人1台端末を含め、ICTの効果的な活用と教職員のスキルアップ
 - オ 教科担任制の推進
- ② 教職員個々の創造性を発揮するとともに、相互のよさに学び合う開かれた学年・学級経営を推進する。
- ア 個々の児童の確かな理解と個性の伸長
 - イ 互いに学び合い高め合う人間関係の育成
- ③ 障害のある児童一人一人の自立や社会参加を目指した特別支援教育を推進する。
- ア 個別の指導計画による個に応じた指導の充実と指導方法の工夫改善
 - イ 学び合い、育ち合う力を育てるための交流及び共同学習の推進
 - ウ 障害のある人及び特別支援教育についての正しい理解と認識を深める指導の工夫
 - エ 各学校間や関係諸機関と連携し、相談を重視した就・修学の指導や進路指導の充実
- (2) 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進
- ① 豊かな人間性を育成する教育の充実に努める。
- ア 「特別の教科 道徳」を要とした教育活動全体を通じた道徳教育の推進
 - イ 道徳的実践の場としてのボランティア活動・社会奉仕活動・自然体験活動など豊かな活動の重視と家庭・地域との連携・協働
- ② 望ましい集団を通して、自主的、実践的な態度を育成する特別活動の充実に努める。
- ア 児童の参加意欲や自己表現力を高める活動内容の工夫
 - イ 継続的な取組の成果を重視した特色ある活動の推進
- ③ 生命の尊厳と人権を尊重する態度、実践力を育てる教育の充実に努める。
- ア 互いの個性や価値観の違いを認め、自他を尊重する態度を育てる教育活動の推進
 - イ 生活の中での不合理や矛盾に気付き、主体的に解決しようとする実践的な態度の育成
- ④ 児童の個性を認め、良さを伸長する生徒指導を推進する。
- ア 児童の生活実態の把握や内面理解による深い信頼関係に基づく好ましい人間関係の育成
 - イ いじめ・不登校などに対応できる組織的な教育相談体制と教育相談機能の充実
 - ウ 児童の健全育成を図る家庭・地域社会との連携・協働
- ⑤ 自他の生命を尊重し、自ら健康な生活を営む実践力を育成する健康安全教育を推進する。
- ア 健康安全に関する総合的な認識を高めながら、心身ともに健康に生き抜く能力の育成

イ 身の回りの危険に気づき、正しく判断し、自ら安全な行動がとれる能力と態度の育成

ウ 運動することの楽しさや喜びを味わう体育・スポーツ活動の充実

エ 「東光小学校区学校安全連絡会議」など保護者・地域・関係機関と連携・協働した学校内外の安全確保と迅速な対応の徹底

オ 学級担任、栄養教諭、給食調理員、PTAなどとの連携による食育の取組の充実

カ 教職員の共通理解と保護者理解を基盤にした生命の尊厳や人権尊重の認識を高める性教育の推進

(3) 社会の急激な変化に対応する教育の推進

① 広い視野と豊かな人権感覚を持ち、異なる文化を持つ人々と共に生きていく資質や能力を育成する国際理解教育を推進する。

ア 国際社会に生きる日本人の育成という観点からの体験的な学習や課題解決型学習の充実

イ 人材の効果的な活用によるコミュニケーション能力の育成や言語・文化に対する理解を深める外国語教育の導入

② 身近な環境に意欲的に関わり、問題を見だし、考え判断し、よりよい環境作りや環境の保全に配慮した望ましい行動がとれる態度を育成する環境教育の充実を図る。

ア 植物の栽培など多様な体験活動の推進

イ 継続的な活動を通じた環境作りへの参加意欲の高揚

③ 学校教育のICT化を推進し、情報及び情報手段を適切に選択・活用する能力等の情報リテラシーを育成する。

ア 情報機器を身近な道具として適切に使いこなせる能力と態度の育成

イ プライバシーの保護や著作権など基本的な情報モラルやマナーの育成

ウ 情報教育関連の研修会の開催による教職員のICT活用・指導能力の向上

(4) 教職員の資質能力の向上

① 教職員の使命と責任

教育関係諸法令を遵守し、公教育に課せられた使命と責任を自覚するとともに、教職員評価制度の活用などを通して豊かな見識と専門性に基づく自己の資質能力の向上に努める。

ア 自己目標の管理と自己評価に基づく計画的・持続的な研究実践の追究

イ 教職員相互の連携・協働意欲に基づく組織としての学校の教育力の向上

ウ 「正確性・迅速性・透明性」の原則に基づく丁寧な児童・保護者対応の実施（説

明責任と同意)

エ 組織的な文書管理体制の確立とコンプライアンス（遵法）意識による職務遂行

② 教職員研修

社会の急激な変化を的確に把握し、学校教育に寄せられた期待に応えられるように努める。

ア 研究授業を要とした重点研究の活性化と指導力の向上

イ 組織的な研修体制の確立と主体的・積極的な研修会への参加意識の高揚

③ 地域とともにある学校づくりの推進

学校評価などを活用しながら家庭・地域との連携を推進し、保護者・地域の信頼を高める学校作りに努める。

ア 人的・物的資源の開発と積極的で効果的な活用

イ ホームページや各種便りなどの活用による積極的な教育活動の発信

ウ 組織的な文書管理体制の確立と意識的な職務遂行

エ 学校運営協議会制度の活用

6. 研究主題

主体的・対話的で深い学びにつながる算数科授業の在り方について
～個別最適な学びと協働的な学び～

3. 児 童 数 (5月1日現在)

(1) 学年別・学級別児童数

学 年 組	特別支援学級 かしのき			1年		2年		3年			4年		5年			6年		合計
	1	2	3	1	2	1	2	1	2	3	1	2	1	2	3	1	2	
男 子	1	4	2	13	15	14	16	13	14	13	15	16	12	13	12	14	16	203
女 子	4	0	2	13	13	17	17	11	10	11	19	18	11	11	11	20	20	208
小 計	5	4	4	26	28	31	33	24	24	24	34	34	23	24	23	34	36	411
合 計	13			54		64		72			68		70			70		411
家 庭 数	9			25		40		46			55		65			70		310

(2) 地域別児童数

地 域	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
東 畑	2	5	3	5	4	3	22
光台二丁目	0	1	2	2	0	0	5
光台四丁目	8	13	17	11	13	14	76
光台五丁目	1	4	5	2	7	3	22
光台六丁目	17	12	13	19	19	13	93
光台七丁目	11	13	14	9	17	17	81
光台八丁目	10	14	15	12	9	17	77
光台九丁目	5	4	5	9	6	6	35
合 計	54	66	74	69	75	73	411

4. 教職員一覧表（5月1日現在）

職名	氏名	担任	校務分掌
校長	公文代 哲夫		
教頭	友久 庄一		
教諭	菊谷 大志	教務	教務主任 福祉教育 総合的な学習
教諭	泉 史織	ことばの教室	特別支援コーディネーター 国語
講師	中田 まゆみ	かしのき1組	給食教育 音楽
教諭	河崎 里実	かしのき2組	算数 生徒指導
教諭	清末 友哉	かしのき3組	特別支援コーディネーター 理科
教諭	棚田 幸子	1年1組	音楽 人権教育 環境・勤労生産教育
教諭	飯田 和美	1年2組	国語 キャリア教育
教諭	和氣 響子	2年1組	生活 人権教育
教諭	松浦 晃太郎	2年2組	体育 生徒指導
教諭	北島 真喜	3年1組	外国語 特別活動
教諭	平松 京子	3年2組	社会 国際理解
教諭	清水 裕史	3年3組	道徳 生徒指導
講師	北澤 光祐	4年1組	図工 体育 安全教育
教諭	西村 厚子	4年2組	図工 教育相談
教諭	片山 理沙	5年1組	家庭科 図書館教育
教諭	北口 晶子	5年2組	体育 図書館教育
教諭	坂本 昌樹	5年3組	研究主任 算数 情報教育
教諭	荒木 陽菜花	6年1組	理科 特別活動
教諭	松本 一宏	6年2組	体育 人権教育
教諭	吉岡 真子	(育休)	
非常勤講師	川崎 典子		少人数加配 (外国語)
非常勤講師	西置 真弓		2年補助 心の居場所サポーター
養護教諭	辻 順子		健康教育 教育相談
栄養教諭	井上 瑞穂		給食教育 家庭科 健康教育
事務職員	藤井 清美		学校事務 庶務部
教員業務支援員	渡邊 日菜		
教員生活アドバイザー	森本 洋介		
町特別支援員	小和田 好美		特別支援教育
町介助員	大塚 敬子		特別支援教育
町介助員	尾崎 みずほ		特別支援教育
給食調理員	辻 真文		給食調理
給食調理員	中沢 潔		給食調理
給食調理員	水本 淳		給食調理
学校図書館司書	塗野 友美		学校図書館運営
スクールカウンセラー	佐々木 幸子		教育相談
学校医	山田 悦雄		
学校歯科医	今井 昇		
学校薬剤師	中村 政美		

5. 学校行事計画

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
儀 式	始業式 入学式 終業式	始業式 終業式	始業式 卒業証書授与式 修了式
文 化	1年生を迎える会	文化鑑賞会	書き初め大会 相楽美術展鑑賞会 6年生を送る会
健康安全 体 育	身体測定 視力検査 聴力検査 内科・結核検診 歯科検診 眼科検診 耳鼻科検診 心臓検診 検尿 避難訓練 修学旅行前検診 林間学習前検診 体力テスト 交通安全教室 薬物乱用防止教室 陸上運動交歓記録会（6年）	身体測定 視力検査 検尿 長距離走前検診 長距離走大会 運動会練習 運動会 避難訓練	身体測定 視力検査 避難訓練
遠 足 集 団 宿 泊	林間学習（5年）	修学旅行（6年） 社会見学	
勤 労 生 産 奉 仕	大掃除 入学式準備・片付	大掃除 運動会準備	大掃除 体験入学 卒業証書授与式準備・片付

6. P T A

(1) 本年度の活動目標

家庭・学校及び地域における教育について相互に理解を深め、学校教育の向上充実と児童の心身の健全な発達を図る。

① 会員相互の研修と教養を高める事業の工夫

② 児童の教育環境の整備充実を図る活動

③ P T A活動の充実

ア 学校、家庭、地域の連帯をより一層深めた取組

イ 学校との連携のもとに児童の健康安全とよりよい環境づくり

ウ 児童の校外生活での指導

エ 学校内外の諸行事への協力と参加

7. 学校運営協議会委員

氏 名
岩 前 宏 佳
山 本 詩 織
片 岡 佐 知 子
公 文 代 哲 夫
友 久 庄 一
菊 谷 大 志

8. 学校施設

校地面積	35,058 m ²
校舎面積	6,206 m ²
体育館	1,163 m ²
運動場	11,600 m ²
プール	25m×6 コース・低学年用プール

